

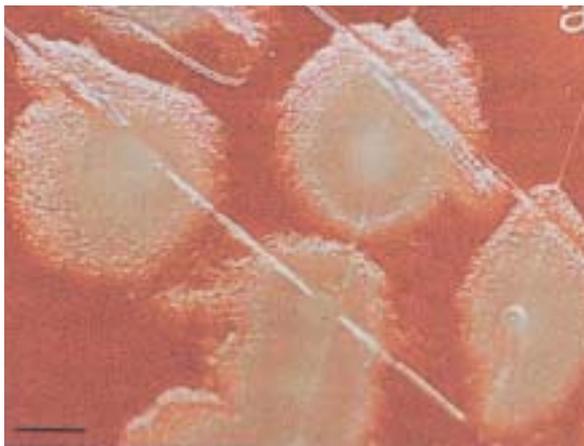
元んしんぼんり



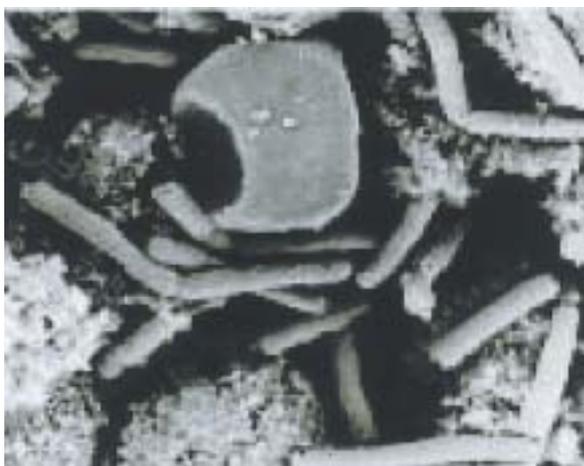
目次	炭疽菌について.....	1	お知らせ.....	4
	検査情報.....	2	会員の先生方から一言.....	4
	検査 Q&A.....	2	メモ.....	4
	センターご紹介.....	3	編集後記.....	4
	ひろば.....	3	綴じ込み特集 間質性肺炎診断におけるシアル化糖鎖抗原KL-6の臨床的意義	

炭疽菌について

Bacillus anthracis



血液寒天培地上の集落



<http://www.oita-med.ac.jp/animal/kango> より引用

炭疽菌はグラム染色陽性の極大桿菌で、血液寒天培地で灰黄白色、円形で隆起があり、周縁鋸歯状の溶血性を示さない集落を形成し、これについて性状検査を行うこととなります。臨床的には皮膚炭疽症、肺炭疽症、胃腸炭疽症等と呼ばれますが、自然発生的なものでは皮膚炭疽症が90～95%を占めます。病原性の発現には菌が産生する3つのトキシンが関与し、Edema Factor (EF) は浮腫を引き起こしLethal Factor (LF) は、不明のメカニズムで死亡させる、Protective Antigen (PA) は、前記2つのトキシンに対して補助的役割を果たします。Bacillus属には他に*B. cereus*、*B. thuringiensis*、*B. myoides* 等あります。炭疽菌は一部を除きペニシリンに感受性があり、他のものはすべてペニシリンに耐性です。尚、炭疽の診断を迅速に行う必要がある場合、検体から孤立集落を作らせ、細菌学的同定へとなると2～3日はかかってしまうため、新鮮で汚染されていない適切な材料であれば、莢膜証明とアスコリ反応が陽性となれば炭疽と診断可能なので疑いが濃厚なときには、福岡市立感染症センターにお問い合わせ下さい。



検査情報

* 穿刺材料細胞診の提出方法

穿刺材料細胞診の提出についてしばしばお尋ねがありますので材料別にまとめてみました。

体腔液（胸水・腹水・心嚢液）：抗凝固剤として、3.8%クエン酸ナトリウムやEDTA、二重シュウ酸塩などを検体の1/10入れた試験管に取り、よく混和して下さい。

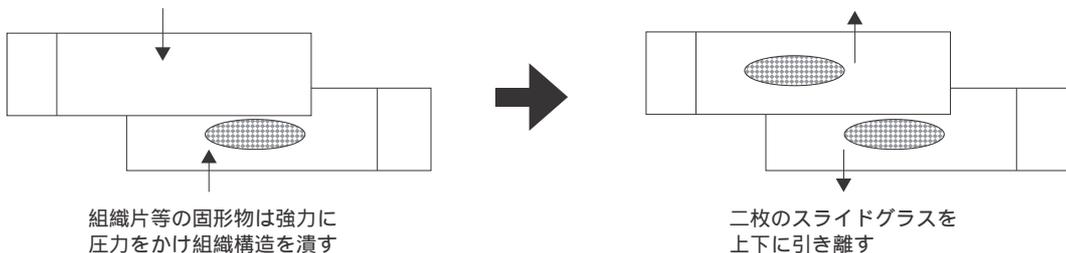
髄液・胆汁・膵液・十二指腸液：抗凝固剤は入れず、そのまま試験管に入れ、冷蔵保存して下さい。

嚢胞液（血性または水様性の試料の場合）：抗凝固剤は入れずに、そのまま試験管に入れ提出下さい。

乳腺や甲状腺の穿刺吸引：穿刺した針の中の細胞をスライドグラス上に吹き出します。新たなスライドグラスを試料上に重ね、細胞塊を押しつぶし、左右に引かず、上下に引き離します。（細胞を引き延ばさないためです）

乳腺は塗抹したスライドグラスを95%エチルアルコールに直ちに浸けるか、スプレーコーティング固定を行う場合は、標本から15cmほど離して2回噴霧して提出して下さい。

甲状腺は1枚を乳腺と同様の固定を行います。もう一枚は塗抹したら直ちに扇風機やドライヤーの冷風で急速乾燥させることが大切です。（自然放置による乾燥はむらを生じ染色性の低下につながります）



組織片等の固形物は強力に圧力をかけ組織構造を潰す

二枚のスライドグラスを上下に引き離す

リンパ節：組織片の捺印標本は、生食水等に浸ける前に行います。（生食水がついていると、乾燥標本では細胞が破壊されます）断面や病変部と思われる部分をスライドグラスに捺印します。一枚のスライドグラスへの捺印は特にパパニコロウ染色（湿固定）では三回までとし、最後の捺印までに最初の捺印が乾燥しないようにします。ギムザ染色（乾燥固定）用は捺印後直ちに冷風で急速乾燥させて下さい。

☆その他御不明の点がありましたら細胞診までご連絡下さい。

検査Q & A

Q：病理組織診断でピロリ菌の有無はわかりますか？

A：わかります。

胃や十二指腸の生検組織でピロリ菌の有無は通常のH E染色の他にギムザ染色をして確認しています。依頼書にピロリ菌のチェックと御記入下さい。

病理組織検査の一環として検査しますので別料金はおりません。

病理組織検査 保険点数 820点 病理検査係長 尾形 幸子



センターご紹介



病理・細胞診検査

病 理・・・胃腸等の生検組織、婦人科の手術材料などの病理組織標本を作製
細胞診・・・福岡市子宮癌検診をはじめ、婦人科スミア、尿、体腔液、喀痰等
のスクリーニング検査

診 断・・・九州大学医学部病理学教室、産婦人科教室に依頼

検査技師は女性9名でそのうち国際免許取得の細胞検査士が6名です。

的確な診断につながるために病理組織標本作製には熟練した技術が、また細胞診では広い知識と確かな目が必要です。最終診断に直接関わる検査ですのでスタッフ全員、日々研鑽して責任を持って頑張っています。



後方左から

アラセ ヒロコ
荒瀬 裕子

フクタカ ミツコ
福高 三津子

オオツカ リョウコ
大塚 亮子

ヤマモト アキコ
山本 晶子

フジモト クミコ
藤本 久美子

前方左から

トクナガ カヨコ
徳永 香代子

オガタ サチコ
尾形 幸子 (係長)

スズキ タツヨ
鈴木 達代 (主任)

ヤマノ カナコ
山野 加奈子

ひろば

英語 part2



*以下の _____ に記入して下さい。(Please fill out these information forms.)

氏名(Name): _____ 国籍(Nationality): _____

性別(Sex): 男性(Male)・女性(Female) 年齢(Age): _____ 生年月日(Date of Birth): _____

現住所(Present Address): _____ 電話番号(Phone No.): _____

勤務先(Business Address): _____ 電話番号(Phone No.): _____

*緊急時はどなたと連絡をすれば良いですか?(In case of emergency, whom shall we contact with?)

その人の氏名(His/her name): _____ 住所(Address): _____

間柄(Relationship): _____

*保険証をお持ちですか。(Do you have any medical insurance?)

*今度は日本語のわかる方と一緒に来て下さい。

(Next time, please come to the Hospital with someone who can speak Japanese.)

*これがあなたの診察券です。(This is your patient ID card.)

*次に来診の際には、これをお持ち下さい。

(Whenever you visit this hospital, please bring this ID card.)

*あなたの治療費は _____ 円です。(It costs _____ yen today.)

お知らせ

第23回医師会臨床検査センター学術講演会



臨床検査センター学術講演会を次の通り予定しております。

今回は、『高齢者の検査データの見方、考え方』をテーマとした講演を計画中です。

詳しくは、後ほど営業担当よりご案内申し上げますので、先生、従業員の方々の多数ご出席をお待ちしております。

(予定)日 時：平成14年3月12日(火) 19時

場 所：市医師会館講堂(8階)

講 師：佐賀医大検査医学講座教授 只野 壽太郎先生

会員の先生方から一言



私は、実は開院当初、医師会入会をずいぶん待たされた関係もあって、福岡市医師会臨床検査センターを全く利用しておりませんでした。しかし、井上仁人担当理事になって、会員の利用減に危機感を持ち、精力的に市内各地の医師会を回り、大変苦労している事を知り、また彼と私は大学の同窓のポン友である事から、彼に「1本でも、2本でも頼むバイ」と言われた一言で、ともかく、義理で「まあ、1本でも出すか・・・」と考えての付き合いでした。しかし、現在、区医師会長となって、市医師会との連絡事や届け物も、私の所へ来られる担当者をお願いして、運んでもらっている事を知り、これは又大変なメリットだと気がつき又、一方感謝しております。ただ、「えんしんぶんり」という、この広報紙の名称が、何か仲間を分離してバラバラにしそうで、今現在、会員の結束を願う立場上、何かひっかかる響きだなーと気になります。

まあ、しかし、遠心分離器という機器は逆に「エキスをかたまらせる役目をするから」と考え直して妙に納得しております。今後とも大変お世話様になると思います。検査センターの皆様、頑張ってください。

城南区医師会会長 金谷 久司

メ モ

施設内勉強会 臨床検査技師・営業担当者向 (参加要予約)

「骨吸収マーカーについてⅡ」	1月22日(火)	14:00	於)カンファレンス室
「主な酵素とその臨床的意義(AST・ALTについて)」	1月30日・31日(水・木)	16:00	於)カンファレンス室
「骨吸収マーカーについてⅢ」	2月19日(火)	14:00	於)カンファレンス室
「不規則抗体(クロスマッチ含む)」	2月27日・28日(水・木)	16:00	於)カンファレンス室
会 議 臨床検査センター運営会議	1月31日(木)	18:00	於)第1会議室

編集後記 21世紀とともに「えんしんぶんり」も1歳の誕生日を迎えました。これからも、話題性のある最新の検査情報を取りそろえご案内していきたいと思っています。2002年新たな陽光のもと、うまく行く年であり、世界平和で明るく穏やかな一年でありますよう願っています。

表紙のフクジュソウについて・・・花は1月～3月頃に咲く早春の花です。自然のままの姿がいいという方は、花の咲いていないものを世話しながら、旧正月頃に咲くのを待つのもまた、楽しいものです。花言葉もおめでたく、“幸せを招く”花が咲いたら幸せもやってくるかもしれません。お正月に花を楽しんだ後は、庭に植えておくと2～3年後には花が咲き、繰り返し楽しむ事が出来るそうです。

原産地：東部シベリア、中国、朝鮮、日本 花言葉：幸せを招く 最盛期：2月 花色：黄、橙
編集委員 喜久正和 大塚英樹 椎葉 満 時藤清臣 尾形幸子 柿本正人



〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6-9

福岡市医師会臨床検査センター TEL(092-852-1506) FAX(092-852-1510)

http://www.ijjnet.or.jp/fma/kensa/kensa.html E-mail:fma@po.ijjnet.or.jp